

## 追補と正誤表等

平成 26 年 8 月 29 日

一般社団法人 学校心理士認定運営機構  
岩手県立総合教育センター

本報告書を広くかつ正確に読んでいただくためにその後の岩手県の政策状況等を勘案して必要な追補を行い、合わせて正誤表等を作成しました。

### I 追補

- 1 本報告書に記載されている「教育相談コーディネーター（学校心理士）」について  
「教育相談コーディネーター（学校心理士）」という表記には、「岩手県が平成 22 年度から養成してきた教育相談コーディネーター」と、「一般社団法人学校心理士認定運営機構が本事業で育成する教育相談コーディネーター」が内包されている。  
岩手県における教育相談コーディネーターの養成は、岩手県教育委員会事務局と岩手県立総合教育センターが育成プログラムを作成し、平成 22 年度に試行として始まったものである。平成 23 年度から本格実施となり、平成 26 年度現在も継続中で、その実施主体は岩手県教育委員会事務局及び岩手県立総合教育センターである。
- 2 本報告書に記載されている「復興教育リーダー」、「復興支援リーダー」について  
復興教育支援事業開始時は、実施計画書で示されているように、養成する「教育相談コーディネーター」を、「復興教育リーダー」または「復興支援リーダー」としても位置づけた。  
その後岩手県教育委員会は、県を挙げて「いわての復興教育プログラム」を実施する中で、「いわての復興教育」の校内リーダーとして「復興教育担当」を位置づけた。  
従って、この「復興教育担当」との混同が懸念されることとなったため、現在、「教育相談コーディネーター」を「復興教育リーダー」や「復興支援リーダー」と呼んでいない。

### II 正誤表等

- 1 本報告書（以下略。頁数のみ記載）9 頁上段の事業概要図  
追補 1 及び 2 を参照のこと。
- 2 16 頁(4)参考資料  
このプログラムは平成 22 年度（試行期間）のもので、内容を改善した平成 23 年度版に移行した。
- 3 26 頁 2 月 15 日活動概要欄 田村忠岩  
（正）田村忠
- 4 26 頁 3 月 4 日活動概要欄 野坂祐子 定本ゆき子  
（正）3 月 4 日活動概要欄  
野坂祐子（大阪教育大学准教授）：自殺リスクの理解と危機対応

### 3月15日活動概要欄

定本ゆき子（京都少年鑑別所・精神科医）：発達障がいと非行

5 23頁 4月20日活動内容・概要

当初予定を記したが、我妻氏「特別支援からみる危機対応」に変更。また田村氏及び大野氏「カウンセリング基礎実習」は講師の体調不良により実施できなかった。

6 185-196頁「Q-Uを活用した児童生徒理解」

この研修は平成24年11月20日（火）に、岩手県陸前高田市立広田小学校で実施された。

7 266頁「岩手県は今年から3カ年計画で」

（正）「岩手県は、平成23年度から4カ年計画で」

8 266頁「1年間学校現場からセンターに来てもらって、通常の教育相談研修ではなくてコーディネーターとして働く」

（正）「1年間、学校現場から離れて、教育センターで教育相談コーディネーターの研修を行う」

9 271頁スライド3, 4, 5, 6 274頁スライド19, 20, 21, 22

岩手県立総合教育センターが関わった事業であるので被災地学校等の写真掲載については掲載すべき必要性和相当性等を勘案し、削除することとした。

10 272頁スライド10, 11

このプログラムは平成22年度（試行期間）のもので、内容を改善した平成23年度版に移行した。

11 273頁スライド14

当初予定を記したが、我妻氏「特別支援からみる危機対応」に変更。また田村氏及び大野氏「カウンセリング基礎実習」は講師の体調不良により実施できなかった。

12 279頁日本教育新聞記事

追補1を参照のこと。

以上